



開物成務

5月25日（火）は開成小の創立記念日

お昼の放送で子どもたちに話した内容を掲載します。

☆今日、5月25日は、開成小の創立記念日、開成小の誕生日です。これから、私たちの開成小のことについてお話しします。みなさんに開成小のすばらしさを知ってほしいのです。

はじめに、歴史についてお話しします。開成小は、今から146年前の明治8年5月25日に誕生した歴史と伝統のある学校です。当時は、民家、普通の家を使わせていただいていた。児童数は42名、男の子は35名、女の子は7名だったそうです。それから146年、開成小を卒業した人は、14575名になります。

次に、開成小の卒業生、ゆかりのある文学者についてお話しします。開成小の校庭には「古里の 小学校の鐘の音を ふと聞きしより 涙流るる」と刻まれた句碑があります。探してみてください。この歌は、開成小が生んだ文豪、久米正雄さんの詠んだ歌です。久米正雄さんは、郡山を舞台とする文学作品をたくさん書いている文豪です。久米正雄さんは、開成小で学んだ後、現在の安積高校に進学し、東京大学に入学します。同級生には有名な文学者の芥川龍之介さん・菊池 寛さんがいます。

もう一人は、宮本百合子さんです。宮本百合子さんは、安積開拓を国のプロジェクトに立ち上げた偉人である中条政恒さんの孫にあたります。小学校の頃からたくさん物語を聞いて育ち、夏休みは開成山を訪ね過ごしたことが、文学へのめざめを促したと考えられています。開成山を舞台とした作品など、数多くの作品を残しています。開成小には、ゆかりのあるすばらしい文学者がいるのです。

次に、開成小の校名の由来についてお話しします。開成という名前は、「開物成務」という言葉に由来します。中条政恒さんが生涯大切にしていた言葉でもあります。「人間が本来持っている力を発揮し、いろいろな問題を解明し、物事を立派に完成させること」という意味があります。開成小の建学の精神であり、開成小に学んだみんなが心に刻んできた言葉です。校長先生は、みなさんにもこの言葉を大切にしてほしいと思っています。また、開物成務は、先人が大変な苦勞を乗り越えて今の郡山をつくった心を表しているとも思います。そして、今、必要とされていることでもあると思うのです。

ここで、詩集「子どもの夢 青い窓」に入選した開成小のお友達の作品を紹介します。「みんなでのりこえる」とのメッセージが心に響きます。

『みんなでのりこえる』

今コロナが
全世界で流行している
でもぼくは
コロナに勝てると思ってる

昔、天然痘という流行病が
何千万人もの人を苦しめ
何百万人もの人から命をうばった

それでも今みたいに
三密をさけて
ワクチンを開発して
みんなの命がすくわれた
そして今
ぼくたちが生きている

大好きなれき史から
昔の人も流行をのりこえたことを
学んだから
今のぼくたちだって
コロナに勝てると
ぼくは信じられる

「みんなでのりこえるんだ」
その気持ちを持ち続けて
今度はぼくたちが
コロナをのりこえたれきしを
のこすんだ

SDGsについて、先週の全校集会でお話ししました。2030年までに達成すべき世界共通の目標で、17のゴールが設けられており、郡山市は福島県内で始めて「SDGs 未来都市」に選ばれているのでしたね。「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「人や国の不平等をなくそう」などの項目があり、最後に「パートナーシップで目標を達成しよう」で締めくくられています。今、様々な問題が世界で起きています。地球温暖化、飢餓、差別、紛争、コロナも世界が克服しなければいけない大きな課題です。解決のキーワードの一つは、詩を書いた友達が言っているように「みんなでのりこえる」ことです。聖火トーチリレーをした6年生のメッセージも同じでした。皆さんには「みんなで協力し知恵を出し合い問題を解決する力」「みんなで助け合う心」そんな開成成務の心、開成小の心、郡山の心を身に付けた子どもに育ててほしいと思っています。

開成小には、もっともっとお話ししたいすばらしい歴史があります。そこで、「開成小クイズ」を作りました。後で「学校だより」に載せますので、挑戦してみてください。また、明日26日から6月2日まで、お昼休みの時間、南校舎3階の松桜館を開館します。子どもは入場無料です。開成小の歴史を知ることができる様々なものが展示してある小さな博物館です。見てみたいという人は来てください。換気は十分にしますがもちろんマスク着用です。入れるのは10名程度です。いっぱいになっていたら、待つようになります。待つ人が多い時は、次の日に来てくださいね。学年ごとに曜日が決まっていますが、その時は大丈夫です。

これから、私たちの校歌を流します。今は給食の時間ですので、歌うことはできません。歌詞をよく聞いてください。「みどりの松もさわやかに」「澄む青空に影うつし」ふるさと開成のすばらしさを歌っています。「ゆたかな夢よ 高くとべ 清く正しく 美しく」「希望(のぞみ)にもえる 瞳あげ すすめ 開成小学校」みなさんを励ます応援歌でもあります。では聞いてください。(校歌CD流す)話を最後まで聞いてくれてありがとう。

地域訪問を終えて

☆4月26日(月)より地域訪問をさせていただきました。訪問をした先生方の感想の中に「道が狭い」という話がありました。道が入りくみ、死角となる場所もあります。交通事故防止に取り組んでいきましょう。